

スーパー
専門医が
おしえる!

脳と腸をガラッと変える生活習慣

脳神経外科医が試して合格!

がん・感染症センター 都立駒込病院 脳神経外科部長 Nobusada Shinoura 篠浦伸禎

「認知症 封じ込め術」

プロフィール しのうらのぶさだ 篠浦伸禎先生

1958年生まれ。東京大学医学部卒業後、富士脳障害研究所、東京大学医学部附属病院、茨城県立中央病院、都立荏原病院、国立国際医療センターにて脳神経外科医として勤務する。92年、東京大学医学部の医学博士を取得。同年、シンシナティ大学分子生物学部に留学。帰国後、国立国際医療センターなどで脳神経外科医として勤務。00年より がん・感染症センター 都立駒込病院脳神経外科医長として活躍し、09年より同病院脳神経外科部長。脳の覚醒下手術では世界トップクラスの実績を誇る

Profile

脳の覚醒下手術のトップランナーである篠浦伸禎先生は、数多くの手術の経験や脳科学の知識などをもとにした脳活性化法を自ら実践。「本当に効果があった」と先生が太鼓判を押す方法を紹介します!

取材・文：わんだ福 切り絵：山本恵未
イラスト：内田尚子 図版：ガリマツ

私が勤める『がん・感染症センター 都立駒込病院』では覚醒下手術を積極的に行っています。患者さんが完全に起きて意識のある状態で、脳の機能をチェックしながら脳腫瘍を摘出するのです。「起きたままで脳外科手

覚醒下手術から得た
脳の生きた情報

「試して合格!」の
脳活性化法を公開



手軽で簡単、
誰でもできる